

PANOFORTマニュアル (撮影編)

デジタルカメラ及び周辺機材について

ムービーパンoramaをご利用いただくには、弊社指定魚眼レンズ(フィッシュアイコンバータ)にて撮影していただく必要があります。

レンズを装着可能なデジタルカメラは、下記となります。

【デジタルカメラ】

canon Power Shot **A540**

オープン特価(量販店で約3万円前後)



※同型廉価版 **A530** は対応致しませんのでご注意ください。

【魚眼レンズ】

Nicon フィッシュアイコンバータ FC-E9

希望小売価格¥45,000 (税込 ¥47,250)



※注 1

PowerShotA540 には、フィッシュアイコンバーターを取り付けるためのキヤノンアダプタリング LA-DC52F(¥2,000 税別)が別途必要になります。

※注 2

デジカメ本体と魚眼レンズの連結にあたり、当社の特製連結リング(¥4,500 税別)が必須となります。

周辺機材としては以下のものがあります。(購入は任意です)

【三脚】

1. 色は黒、光を反射しない色のものをご使用ください。
2. 雲台の取り外せるタイプの三脚をお奨めします。

【大容量メモ리카ード】

魚眼レンズで撮影した JPEG 画像は約1MB 位のデータとなりますので、128MB 以上の大容量メモリを別途準備頂くことをお奨め致します。(SD メモリ)

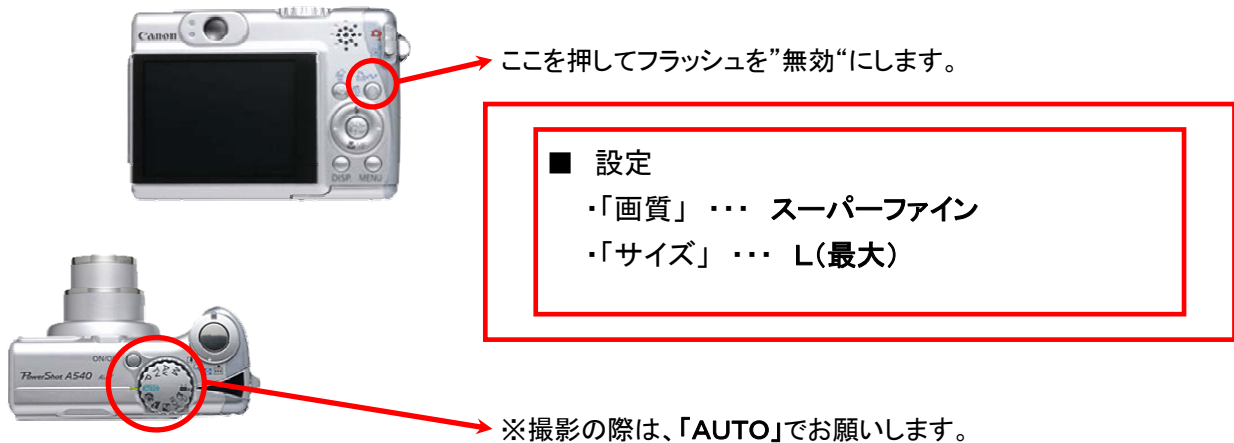
【機材収納バッグ】

カメラ・魚眼レンズを装着した状態で収納可能なバッグを準備頂くことをお奨め致します。

※撮影時の注意点※

■撮影するときはカメラが水平であることが精度を高める上で非常に重要です。1500円位で水準器が市販されていますので購入になり、カメラ本体等に装着しカメラが水平であることを確認して撮影してください。

1. 推奨撮影モード



- ズームはかけないでください。
- 通常使う JPEG 画像も、魚眼画像をもとにパノラマソフトを使って制作出来ますので、出来るだけ魚眼レンズを 装着したままで撮影しましょう。
- 魚眼レンズを取り外す場合は、カメラ本体にある脱着ボタンを使用しましょう。
- 光量の多い時間帯は避けるようにしましょう。
- ハンキングライトの真下での撮影は避けてください。(光を直接に吸収してしまうので光が散ってしまいます)
- レンズは水平より気持ち下向きに構えて撮影してください。
- カメラの向きを縦に変えて撮影しないで下さい。
- プレビューウインドウで確認し、三脚が入らないように注意して下さい。(三脚の後ろ脚を長くして、前の2本を短くし、安定させると入りやすくなります。)
※但し、ご注意いただきたい点はレンズが重く重心が前に有りますので撮影中はカメラバンドを首に掛け、離れるときも倒れないか確認してください。
- 天井の低い建物内では三脚の設定を低くし撮影してください。(通常の設定は目線の高さです。)
- 建物内が一番広範囲で表現できる位置で撮影して下さい。
- 建物内に鏡が多くある場合、撮影者が鏡に写っていないかを確認して撮影しましょう。